

ウィズコロナ時代の新たな出前演劇 ミニ FM 放送装置で施設等を訪問

# 「SPAC 出張ラヂヲ局 ～電波で演劇とどけます！～」

静岡市の介護付有料老人ホーム「プレミアムハートライフ千代田」で開催

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

今般、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言は解除されたものの、「新しい生活様式」が提唱されるなど、影響の長期化が懸念されています。そんな中 SPAC では、演劇が培ってきた知恵を生かし、県民の皆様の心に寄り添う活動に取り組むべく、このたび「SPAC 出張ラヂヲ局 ～電波で演劇とどけます！～」を新たに立ち上げました。

本企画は、高齢者福祉施設や児童福祉施設などを対象に、SPAC の演劇を即席ラヂヲ局からお届けするというものです。俳優が実施施設の近くに FM 伝送機（小型電波発信機）を持って伺いし、名作の朗読やトーク、また楽器の演奏などを、施設の外から FM 波にのせて送信、建物内にてラヂヲ等で受信して聴いていただきます。感染予防の観点から、多くの施設では未だ家族との面会にも制約があり、入所者の皆様は一人で過ごされる時間が増えているのではないのでしょうか。本企画では俳優と入所者・施設のスタッフとの直接の接触はなく、安心してプロの俳優による一流のパフォーマンスを、生でお楽しみいただけます。

本企画の第一弾として、来る 7 月 2 日（木）、静岡市葵区の介護付有料老人ホーム「プレミアムハートライフ千代田」での実施が決定しました。現在、開催施設の募集も行っておりますので、多くの方々に本企画を知っていただきたく、ご取材、ご紹介のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

## 「SPAC 出張ラヂヲ局」 in「プレミアムハートライフ千代田」 =====

日 時：2020年7月2日（木）13:45～14:45（予定）

会 場：介護付有料老人ホーム「プレミアムハートライフ千代田」（静岡市葵区千代田6-14-7）

出演俳優：大高浩一、石井萌水

実施内容：・大高浩一『走れメロス』（太宰治作）朗読

・石井萌水『ウォーソン夫人の黒猫』（萩原朔太郎作）朗読

・合間にトークあり。施設の「七夕特別企画」ということで、入居者の皆様の「願い事」を俳優が読み上げます。



本企画を開催いただける施設を募集しています！詳細は以下をご覧ください。

### 【募集概要】

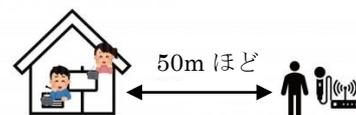
(1) 開催時期：2020年6月19日（金）～ 2020年8月31日（月） ※申込多数の場合、先着順。

(2) 対 象：県内において単一施設内での共同生活やそれに近い形の生活をされている方々 例) 老人ホームなどの高齢者福祉施設、学生寮、児童福祉施設など

(3) 開 催 費：無料 ※交通費など含め、施設側でのご負担はありません。

(4) 申込方法：申込用紙に必要事項をご記入の上、下記の宛先まで郵送またはFAXでお申し込みください。

メールの場合は、本文に必要事項をご入力いただき、送信ください。



### 【実施概要】

(1) 実施内容：トークや楽器の生演奏を交えた、プロの俳優による朗読をお届けします。 ※ご要望に応じて内容のアレンジも可。

(2) 所用時間：30～40分程度 ※実施日以外での事前の打合せと当日の機材設置・調整時間としてそれぞれ60分程度が必要となります。

(3) 派遣人員：計2名（実演者1名、スタッフ2名） ※状況に合わせて1～2名ほど増員する可能性があります。

(4) ご準備いただくもの：FM波が受信可能なラヂヲ装置をご用意ください。難しい場合はご相談ください。

「SPAC出張ラヂヲ局 ～電波で演劇とどけます！～」に関するお問い合わせや取材のご希望は、

「SPAC - 静岡県舞台芸術センター 広報担当 内田」までご連絡下さい。

Tel: 054-203-5730 / Fax: 054-203-5732 / E-mail: uchida@spac.or.jp